5029 (H.28)No. 5029

事務事業評価シート

	会計区分	事業コード 400502				
	一般会計	(中事業名)※予算書事業名				
款	土木費		河川維持費			
項	河川費		(小事業名)			
目	河川維持費		調整池維持費			

1. 事務事業の位置付け

総	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
合計	基本施策	3	安全で安心なまちづくり
画	施策	1	防災・減災
重点			

2. 事務事業の概要

(H.29)No.

調整池の維持管理をすることで、そこに住む人、下流 に住む人が安心して暮らしていけるよう、下流河川へ の安全な放流をめざします。

事業目的(めざす効果)

事業内容

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量·取組実績)	H.29年度(事業量·取組計画)			
		開発調整池維持管理委託	:	により設置された調 、適切な維持管理を	
	·開発調整池維持管理委託 (保全管理·草刈等)3,074千円 (維持管理室分 3,004千	(保全管理·草刈等)3,835千円 (維持管理室分 3,765千円) (地域経営室分 70千円)	<u> </u>		
	円)		H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
主な事業の 実績・計画	(地域経営室分 70千円) - - ・開発調整池維持管理工事費	·開発調整池維持管理工事費 (施設改修·浚渫) 500千円	·開発調整池 維持管理委託	·開発調整池 維持管理委託	•開発調整池 維持管理委託
		·開発調整池維持管理修繕費 (施設修繕) 125千円	│ ・開発調整池 │ 維持管理工事	 -開発調整池 維持管理工事	 -開発調整池 維持管理工事
	開発調整池維持管理修繕費 (施設修繕) 167千円	・役務費 40千円	費		"= =
			·開発調整池 維持管理修繕 費	·開発調整池 維持管理修繕 費	·開発調整池 維持管理修繕 費

		H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予	H.31年度(計画予	H.32年度(計画予
		H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分	算)	算)	算)
(Dī	直接事業費		3,511千円		4,500千円	5,000千円	5,200千円	5,200千円
内	国·県支出金							
訳	地方債							
千	その他(繰入金)		3,511		4,500	5,000	5,200	5,200
円 —	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工	職員		0.33人		0.33人	0.33人	0.33人	0.33人
数	臨時職員等							
2	既算人件費	0千円	2,475千円	0千円	2,475千円	2,475千円	2,475千円	2,475千円
① +	②総事業費	0千円	5,986千円	0千円	6,975千円	7,475千円	7,675千円	7,675千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)

当該の調整池が、洪水調整を保持しその機能を有しているか等を地元関係者に監視委託し日常管理に努めています。 また、監視委託とは別に、施設の用地管理として業者等へ草刈作業を委託しました。宅地造成における治水(防災)対策として設置された調整池 の維持管理を行うことで、下流河川の安全確保に繋がります。防災や良好な環境保全のために不可欠な施設であることの啓発を行っていく必要 があります。又、草刈作業等において地域及び他団体への委託を検討します。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】

継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

継続(現行)

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

施設用地の周辺フェンス等の経年劣化による腐食も進んでおり、堆積土砂等の浚渫作業計画も 検討を進めます。調整池の機能確保のため、引き続き適切な維持管理を行う必要があります。

🏹 6. 事務事業の取組に関係する市の計画